

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体的拘束等の適正化のための委員会に外部委員の参加が望まれる。	・第三者を交えた身体拘束適正化委員会の実施。	第三者に参加の呼びかけを行い、3か月に1回委員会を開催、対策を検討する。	3 か月
2	35	年2回の訓練を行っているが、夜間想定の実施が望まれる。備蓄については職員の人件数の追加を検討することに期待したい。	・夜間想定の実施。 ・災害時職員人数分を含めた備蓄の完備。	昼夜を想定した避難訓練を年2回実施し、近隣住民へ周知、参加、協力、声掛けを行う。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。